

研究活動と研究環境

1 専任教員の教育・研究業績

(表24)

所属	心理こども学科	職名	准教授	氏名	渋谷 美智	大学院における研究指導担当資格の有無	(無)
I 教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概 要				
1	教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)						
	1) 視聴覚教材の活用	2015年4月～ 現在	乳幼児の成長発達の様子、保育所における保育の様子など、講義だけでは分かりにくいところを補うために、DVD視聴をして、理解・関心を深めるようにしている。				
	2) 授業内容の工夫	2015年4月～ 現在	保育の内容「環境」の授業などでは、学内や学外の自然の中に出かけて行って、実際に自然に触れる機会を設けたり、施設訪問をしたりして実際体験をすることや、その他の授業でもグループワーク、発表、ロールプレイなどを行うなど、実際に身体を動かし、講義を聞くだけではなく、楽しく理解しやすい授業をするようにしている。				
	3) 保育所での見学・観察の機会を導入	2015年4月～ 現在	大学近くの保育所で、実際の保育の様子を見学して、子どもたちの年齢毎の成長発達の様子を理解できるようにし、また保育士の保育を見て、子どもたちへの援助や配慮の仕方を学ぶようにしている。				
	4) ボランティアなど保育体験の紹介	2015年4月～ 現在	保育実習とは違った形での、現場での経験を増やすために保育所において、ボランティアなどにいかせてもらい、保育現場での経験を積めるようにしている。				
2	作成した教科書、教材、参考書	2015年4月～ 2020年3月	実習に役立つ保育指導 (あそび) 室内編、戸外編、製作編 実習の手引き (保育所 I、II、施設) 改訂版				
3	教育方法・教育実践に関する発表、講演等	2016年4月～ 2017年7.15 2017年9月～ 2018年11.9	毎年4月に、神戸市新規採用保育士研修「保育実技」の講義を行う。 北須磨保育センター保育士、幼稚園教諭研修「乳児保育について」の講義を行う。 神戸市東灘区・灘区中堅保育士対象研修「子どもが喜ぶ遊びとは」の講義を行う。 神戸市保育士会研修「生活発表会の取り組みについて」の講義を行う。				
4	その他教育活動上特記すべき事項						
	1) 子育て支援と地域社会への興味関心を深める機会の導入	2015年～ 2015年～2018年 2016年～	大学子育て支援事業「母と子のふれあいひろば」(令和元年度より『海星子育てひろば』に名称変更) 6回開催の計画実践。 「灘区ふれあい秋まつり」のブース参加。計画実践。 「灘区子育てフェスタ」のブース参加。計画実践。				

	2015年～	神戸市公立保育所が行う一時保育の様子を見学に行き、講義を聞いて実際体験する。
	2015～2017年	神戸大学発達科学部「あーち」の子育て支援の様子を見学。講話を聴く。
	2015年～	地域、保育所などが行っている子育て支援の取り組みを見学。
2) 兵庫県立三田西陵高等学校出張授業	2019年8.7	灘区子育て支援センタープラザ灘 子育て支援事「赤ちゃんひろば」に学生と参加。学生指導
3) 常盤大学での講義	2015～2016年	兵庫県立三田西陵高校 こどもみらい類型1年生に、出張授業として、「乳幼児の保育について」の講義を行う。
4) 兵庫県立芦屋高等学校出張授業	2015～2016年	常盤大学2年次生に、特別講義として「乳幼児の施設におけるリスクマネジメント」の講義を行う。
	2017年～	兵庫県立芦屋高校3年生「子どもの発達と保育」特別授業を行う。

## II 研究活動

著書・論文等の 名 称	単著・ 共著の別	発行または発表の 年月（西暦でも）	発行所、発表雑誌（及び 巻・号数）等の名称	編者・著者名 （共著の場合のみ記入）	該当頁数
著書					
論文					
「幼児の内的世界を探 る」（1）-マッカーサー のストーリー・システム バッテリーを用いて-	共著	2015年3月	神戸海星女子学院大学 研究紀要（第53号）	澤田 瑞也 ・ 中植 満美子	

## III 学会等および社会における主な活動

長田区社会福祉協議会の研修会	平成27年9.11 長田区社会福祉協議会主催の児童館職員研修会において、「子育て支援の方法」講義と実践指導を行った。
全国保育士養成協議会	平成27年～ 全国保育士養成セミナー参加
全国保育士養成協議会近畿ブロック	平成27年～ 保育士養成協議会近畿大会参加
保育教諭養成課程研究会	平成30年6月4日 保育教諭養成課程研究会第4回研究大会参加。
全国保育士養成研究所	平成30年6月24日 全国保育士養成研究所第1回研修会参加。